LARC

ロールスクリーン ラルク

標準タイプ
（竹スダレ）

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

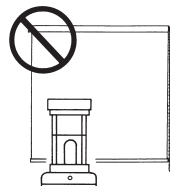
	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

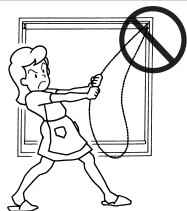
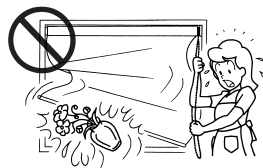
警告

■お子様を製品に近づけないでください。
操作チェーンが体に巻きつく等して、思わぬ事故を招く恐れがあります。

※コードクリップ（付属品）について
操作チェーンを危険のないようたくし上げる部品です。小さなお子様がいる場合など、手が届かない位置までたくし上げられ、製品を安全にご使用いただけます。

■火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

注意

■製品にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損することがあります。

■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。製品の破損や思わぬ事故につながることがあります。

お取付けになる前にお読みください

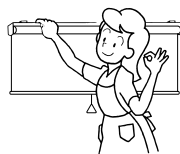
警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

注意

付属の取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。

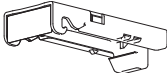
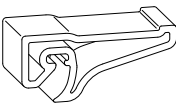
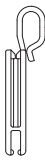
木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。

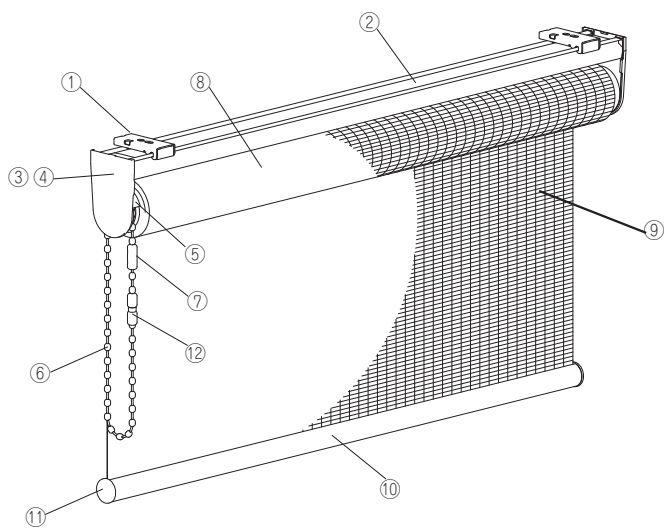
本体取付け時には、取付けブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

使用環境上のご注意（必ずお守りください）

注意

- この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。

- スダレは天然素材のため、湿気の多い場所や雨のかかりやすい場所などではご使用にならないでください。スダレにカビ、ソリ、ネジレ、変形、シミ等が発生したり、巻上げ不良等の故障の原因になります。また、ほこりもカビの発生の原因となる場合がありますので、ハンドモップ等でほこりをこまめに取払ってください。

〈カビが発生しやすい場所〉
・雨のかかりやすい縁側や窓際、台所まわり、脱衣所付近など
・結露したサッシ、ガラス等に触れるような場所など

- 窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色、変色することがあります。

各部の名称

①取付けブラケット	⑥操作チェーン	⑪ウェイトバーキャップ
②フレーム	⑦コネクター	⑫セーフティーコネクター
③サイドブラケットカバー	⑧巻取りパイプ	
④サイドブラケット	⑨生地（スダレ）	
⑤プーリーカバー	⑩ウェイトバー	

付　属　品

部品名 ＼ 製品幅(㎜)	取付けブラケット	ブラケット取付けビス	天付けゴム	コードクリップ
～1000	2個	4本	2個	1個
1010～2000	3個	6本	3個	1個
2010～2700	4個	8本	4個	1個

製品の取付けかた

1）製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

2）取付け下地の確認

・製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。

・木部に取付ける時は、厚さが10㎜以上であることを確認してください。

・木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

・取付け部が水平になっているか確認してください。

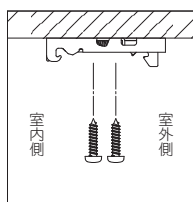
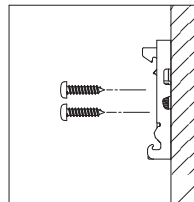
・製品の動く範囲内に障害物がないか確認してください。

3）取付けブラケットの取付け

取付けブラケットの取付けかたには、天井付けと正面付けがあります。

・取付けブラケットは、製品端部からそれぞれ40～60㎜の間に取付けブラケットの中心がくるように位置を決め、付属のビスで固定してください。

・ブラケットが３個以上の場合（製品幅が1010㎜以上の場合）は、両端の取付けブラケット間の距離が、均等かつ一直線上にくるように位置を決め、取付けブラケットを付属のビスで固定してください。

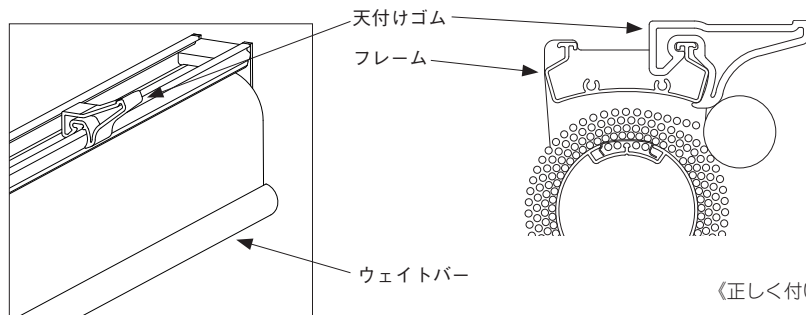
天井付け
（窓枠内に取付ける場合）

正面付け
（窓枠を覆う場合）

4）天付けゴムの取付け

①天付けゴムは取付けブラケット付近に取付けますので、製品（フレーム）に対する取付けブラケットの位置をご確認ください。

※天付けゴムは、取付けブラケットと同数分取付けます。

②天付けゴムの切れ目をフレームのウェイトバー側に挿し込んでください。

※正しく挿し込まれた場合は、左右に動かすことが可能です。

《正しく付いた状態》

製品の取付けかた

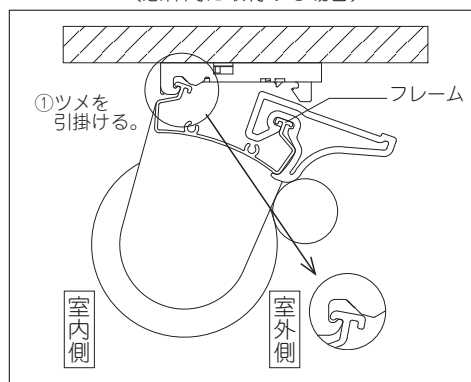
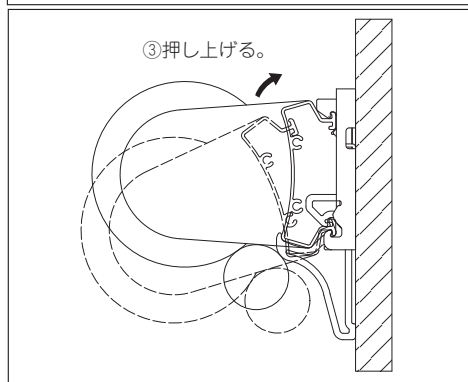
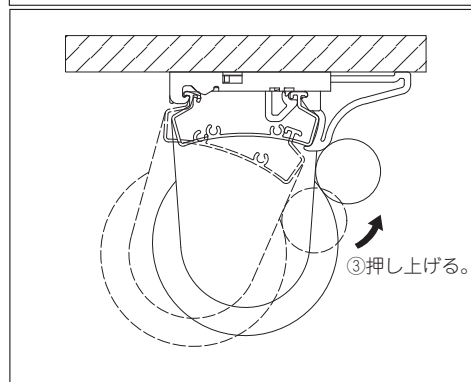
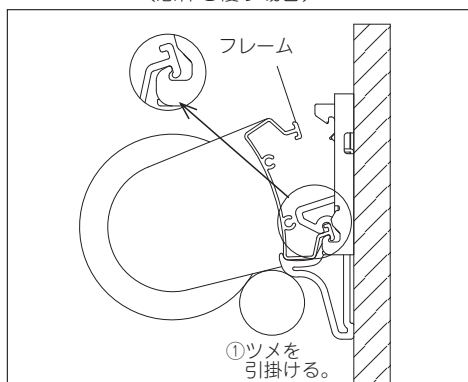
5）製品の取付け

注意

製品に巻かれている保護ラベルは、施工が終了するまで、取外さないでください。
施工が終了する前に取外しますと、製品が破損・落下する恐れがあります。

①製品本体を両手で持ち､取付けブラケットの手前のツメにフレームを引掛けてください。天井付けはフレームの手前から、正面付けはフレームの下から引掛けてください。
②フレームをブラケットのツメに引掛けた状態で、左右のバランスを見て位置を決めてください。
③フレームを矢印の方向にもっていき､「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
④全ての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。
⑤保護ラベルを取外してください。

天井付け
（窓枠内に取付ける場合）

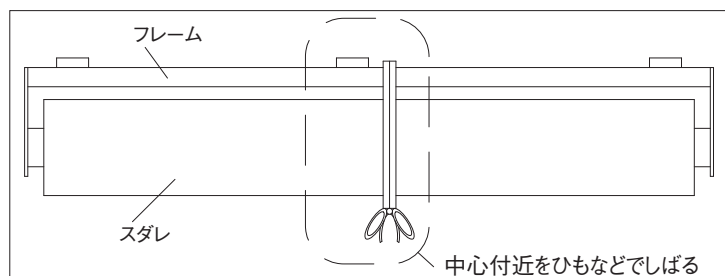
①ツメを
引掛ける。
フレーム
室内側
室外側

正面付け
（窓枠を覆う場合）

製品の取付けかた

おことわり

竹スダレは天然素材を使用している特性上、お取付け後高さが5%程度の伸縮が生じることがあります。これは、自重によって伸びる場合の他に、天候・季節の影響や設置場所の環境の変化（温度・湿度）によるものです。また、手で引っぱったりすることでも伸縮・変形します。ご理解をいただきたくお願いします。

※連窓した場合には柄のズレが生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

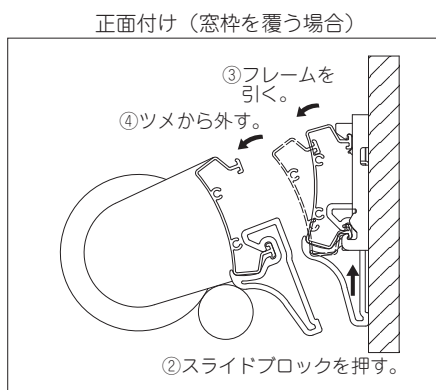
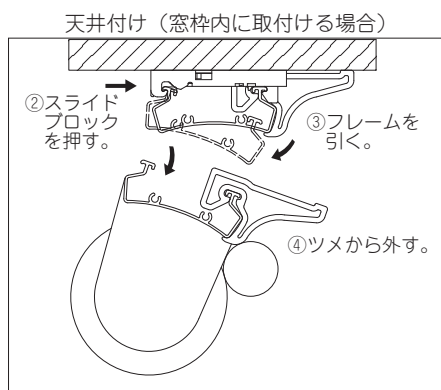
製品の取外しかた

①製品の中心付近をひもなどでしばり、フレームとスダレを固定してください。

注意

フレームとスダレを固定しないと、製品が変形、破損、落下する恐れがあります。

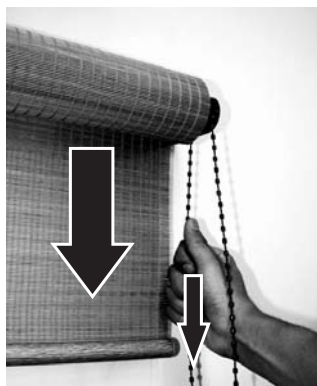
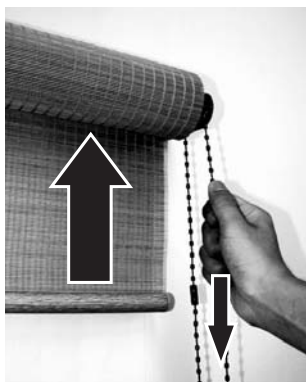
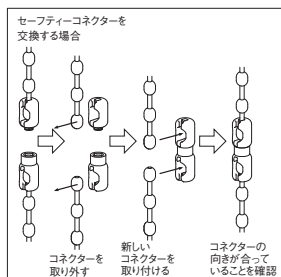
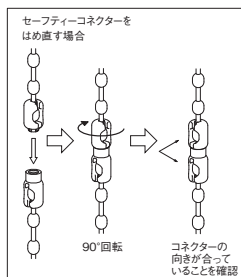
②取付けブラケットのスライドブロック（透明）を指で押し込みながら、
③フレームを矢印の方向に引き、
④取付けブラケットのツメからフレームを外してください。

天井付け（窓枠内に取付ける場合）

正面付け（窓枠を覆う場合）

注意

製品を固定したひもなどは、再度施工が終了するまで、取外さないでください。
何らかの理由で、固定したひもなどを外された場合は、施工する前に製品中心付近を再度ひもなどでしばり、フレームとスダレを固定ください。固定したひもは施工が終了するまで、取外さないでください。
施工が終了する前に取外しますと、製品が破損・落下する恐れがあります。

操作のしかた

《降ろすとき》
奥（室外側）の操作チェーンを引きます。

《上げるとき》
手前（室内側）の操作チェーンを引きます。

※操作チェーンには、製品を安全で快適にご使用いただくため「セーフティーコネクター」を組み込んでいます。これは、操作チェーンに通常操作以上の負荷がかかった場合などにそのチェーンを分割させる仕組みの部品です。
操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなる場合がありますので、セーフティーコネクターを交換する必要があります。お買上げいただいた販売店・最寄りの弊社支店までご連絡ください。

巻取りスピード調整のしかた

スダレ巻取り時の操作力軽減のため、巻取りパイプにスプリングを内蔵しています。スプリングの強さは製品出荷時に適正に調整してありますが、操作力を変えたい場合は、以下の方法で調整をおこなってください。

●調整位置
　操作チェーンのついていない側のサイドブラケットの側面

●調整方法

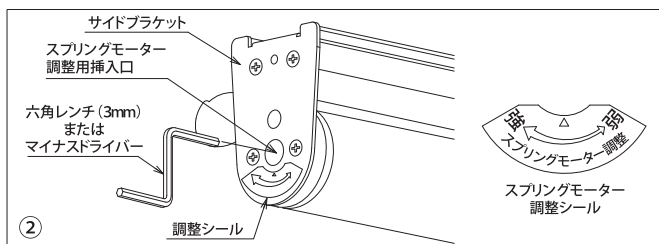
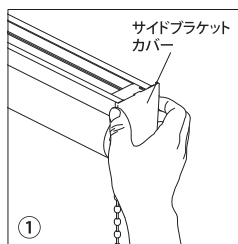
必要な工具：六角レンチ（3㎜）またはマイナスドライバー

①サイドブラケットカバーを外し、②六角レンチまたはマイナスドライバーで【強】または【弱】の方向にまわしてください。

《巻取り時の操作力を軽くする場合》

六角レンチ（３㎜）またはマイナスドライバーで【強】の方向にまわしてください。

《下降時の操作力を軽くする場合》

六角レンチ（３㎜）またはマイナスドライバーで【弱】の方向にまわしてください。

天井付け・正面付け切替えのしかた

天井付け・正面付けを簡単に切替えることができます。
《天井付け→正面付け》（操作チェーン側の側面で切替えます）

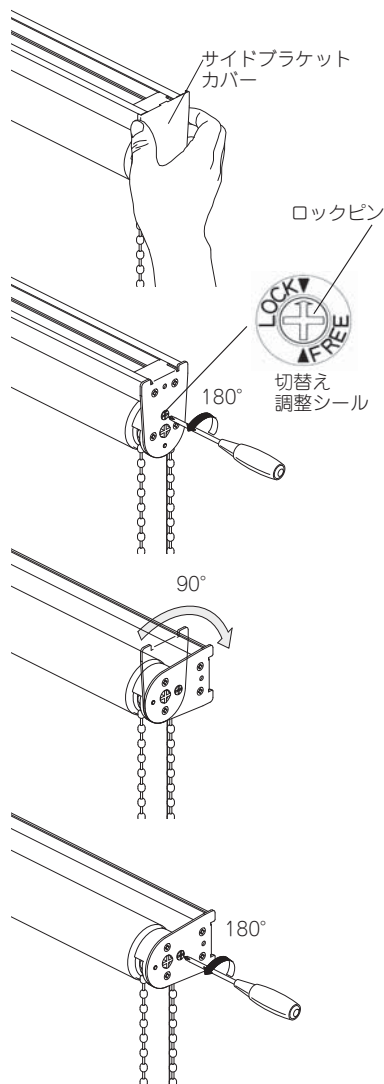
1）製品を取付けブラケットから取外します。
（6ページ参照）

2）操作側（操作チェーン側）のサイドブラケットカバーを取外します。

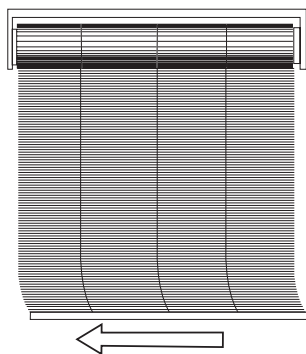
3）ロックピンを解除します。
操作側のサイドブラケットに付いているロックピンをプラスドライバーで180°回転させ、矢印をLOCKの状態からFREEの状態にします。

4）フレームを90°回転させます。
フレームを図のように奥側に90°回転させます。

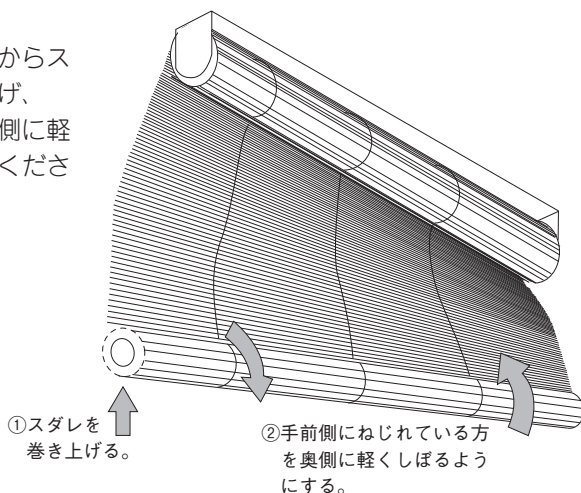
5）ロックピンを固定します。
ロックピンの矢印をプラスドライバーでFREEの状態からLOCKの状態に180°回転させせます。

6）サイドブラケットカバーを取付けます。

生地（スダレ）の調整方法

スダレの特性上、「ゆがみ」や「ねじれ」が生じる場合があります。その場合は、次のようにして調整してください。

《ゆがみ》

ウェイトバーを反対側に引っ張り、垂直になるように調整してください。

《ねじれ》

①ウェイトバーを芯にして、下からスダレを半分くらいまで巻き上げ、
②手前側にねじれている方を奥側に軽くしぼるようにして調整してください。

※図はスダレの右側が手前にねじれている場合

※スダレの左が手前にねじれている（でている）場合は、左を奥側に、スダレの右が手前にねじれている（でている）場合は、右を奥側に、軽くしぼるようにしてください。

お手入れのしかた

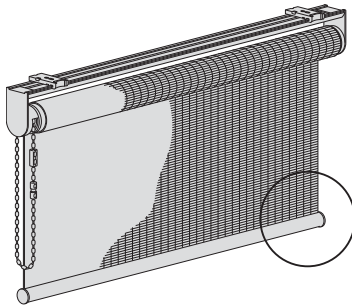
●日頃のお手入れは羽はたきやハンドモップ等で汚れやほこりを取払ってください。
●スダレにソリ、ネジレ、変形、シミ、カビ等が発生する場合がありますので、以下の点にご注意ください。
・決して水分を含んだタオル等で拭かないでください。
・水洗い、洗濯、クリーニングはできません。
・水気のかかる場所や、雨のかかりやすい場所ではご使用にならないでください。
・結露したサッシ、ガラス等に触れるような場所ではご使用にならないでください。

こんなときは

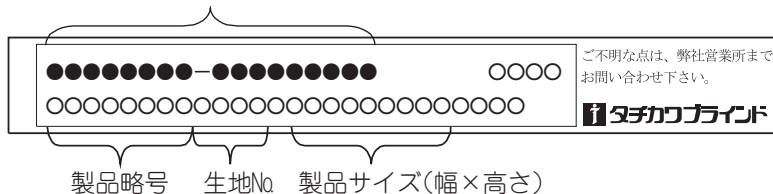
症　状	原　因	処　置
生地が巻取りパイプにきれいに巻き取られない。	・取付け面が水平でない	・フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
	・スダレの変形等	・巻取りパイプにきれいに巻取られるよう「生地(スダレ)の調整方法」(11ページ)にしたがって調整してください。
スダレの一部が折れた。	・巻取りパイプにきれいに巻取られていない	・巻取りパイプにきれいに巻取られるよう「生地(スダレ)の調整方法」(11ページ)にしたがって調整してください。
	・操作チェーンを製品の内側に向けて操作した	・折れた部分は、目立たないように木工用接着剤で接着してください。 ・お取替え用の生地(スダレ)もご用意しています(有償)。
製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた	・取付ける面の種類に応じた取付けをしてください。 お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
	・製品が取付けブラケットに確実に固定されていなかった	・この取扱説明書にしたがって取付けなおしてください。

メンテナンスシールのみかた

製品には、その製品の生地 No.、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けてあります。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

【メンテナンスシール貼付場所】

製品正面から見てウェイトバーの右側裏面

【メンテナンスシール記載内容】

お問い合わせの場合は、この●部18桁（「－」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より２年間は無償修理をさせていただきます。
※「生地部」「コード類」の無償保証期間は１年となります。
※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。
尚、製品の仕様は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。